

定期コンテナ航路、助成制度

この航路は、平成7年5月に開設された航路で、週3便で韓国の釜山や中国の上海等と結んでいます。
この航路を経由して、世界各地との貿易が可能です。(令和5年6月1日現在)

酒田港利用のメリット →P8参照

1 コンテナ貨物利用促進助成

2 港湾施設使用料の減免措置

既に実施されているコンテナ航路に関連する荷役機械使用料の3分の1減免に追加し、平成21年8月1日からコンテナヤード使用料、岸壁使用料を2分の1減免、入港料についても2分の1相当額を減免します。



定期コンテナ航路に関する港湾施設使用料 →問合せ P22 1

項目	料金	備考
入港料 (総トン数 700トン 以上外航船舶)	1.15 円/トン	50%相当減免
岸壁	2.36 円/トン	50%減免
荷役機械(コンテナクレーン)	23,067 円/30分	3分の1減免
荷役機械(リーチスタッカー)	1,280 円/30分	3分の1減免
荷さばき地	51 円/TEU・日	50%減免
冷凍電源	31 円/kwh	
高砂ふ頭 CFS 上屋	20 円/㎡・日	
大浜ふ頭上屋	1~15日 14.50 円/㎡・日 16~30日 29.02 円/㎡・日 31日~ 43.54 円/㎡・日	左記の 50%減免 (R5.6.1~)

(注) ①R5.4.1
②使用料の算定についてはお問い合わせください。

国際定期コンテナ航路 週3便 (2023年6月1日現在)

韓国航路
【週1便】

運航船社	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
長錦商船	酒田	⇒	釜山	釜山新港	⇒	⇒	仙台	八戸	苫小牧	⇒	舞鶴	境港	釜山	釜山新港	⇒	清水	常陸那珂	仙台	八戸	苫小牧	⇒

■運航船舶 QINGDAO TRADER(チンダオトレーダー)、HEUNG-A JANICE(ヒュンガジャンニス)、SINKOR VLADIVOSTOK(シノコーウラジオストク) ※3週間の航路を3隻でローテーション

中国・韓国航路
【週2便】

運航船社	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月						
高麗海運 南星海運	酒田	秋田	苫小牧	釧路	室蘭	⇒	⇒	博多/釜山	釜山	釜山/光陽	青島	青島/大連	大連	釜山	⇒	博多	⇒	常陸那珂	仙台	八戸

■運航船舶 SUNNY IRIS(サニーアイリス)、SUNNY CANNA(サニーカンナ)、SUNNY ACACIA(サニーアカシア)、STAR EXPRESS(スターエクスプレス)、SHECAN(シーキャン) ※5週間の航路を5隻でローテーション

上海・寧波航路

運航船社	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
高麗海運 南星海運	酒田	新潟	⇒	釜山	釜山/蔚山	光陽	⇒	上海	寧波	⇒	釜山	⇒	常陸那珂	仙台	釜山	釧路	⇒	石狩	⇒		

■運航船舶 STAR CHASER(スターチェイサー)、STAR RANGER(スターレンジャー)、SUNNY LAUREL(サニーローレル) ※3週間の航路を3隻でローテーション

令和5年度 酒田港コンテナ貨物利用促進助成制度の概要

区分	I コンテナ転換支援助成	II 陸送費助成
対象者	以下①~④の要件を全て満たす荷主 ※ ① 一般的な輸送形態がバルクである品目をコンテナ貨物に転換すること ② 1回の輸出入における貨物重量が150t(=9個/20ft又は8個/40ft)以上であること ③ 令和5年度コンテナ貨物量が令和4年度コンテナ貨物量を超えていること ④ 前記②及び③について、第三者の証明書を添付できること ※「II 陸送費助成」の申請者を除く	令和5年に年間30TEU以上利用した荷主 ※ ※「I コンテナ転換支援助成」の申請者を除く
対象期間	令和5年4月1日~令和6年3月31日	
申請受付	令和5年5月下旬から先着順	令和6年2月1日~3月10日
助成対象量	上記②に該当するコンテナ貨物量	コンテナ貨物量
助成単価	19,000円/TEU	酒田港⇄発着地陸送距離 1,000円/TEU(〜50km) 2,000円/TEU(50km〜100km) 3,000円/TEU(100km〜150km) 4,000円/TEU(150km〜)
上限額	500万円/荷主	100万円/荷主

(注) 助成金交付は予算の範囲内で実施します。